

YACかわら版286

2022年9月8日

台風接近時のコンテナ港

台風11号は6日午前5時頃韓国の南部に上陸し、その後日本海に抜け北上しました。

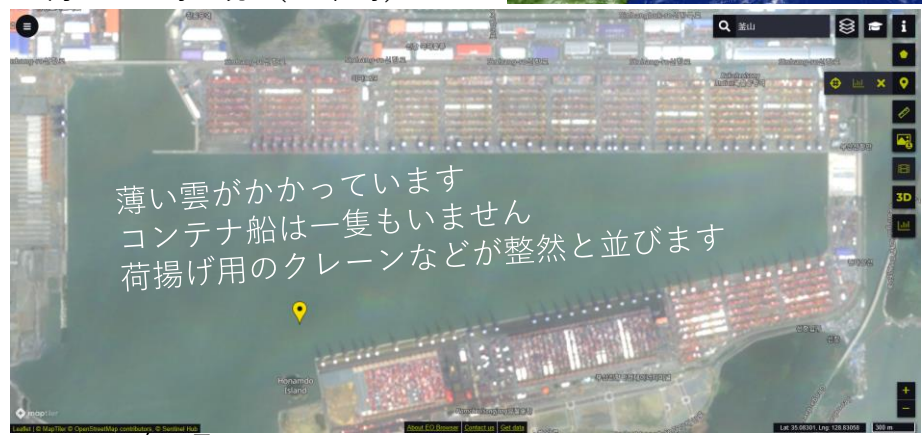
9月6日、センチネル2は台風通過直後の韓国釜山（ぶさん）周辺を観測していました。釜山西部には、コンテナを扱う釜山新港があります。新しい港です。

荒天準備で、広いコンテナ港には一隻のコンテナ船もいません。

9月6日のセンチネル2の観測



9月9日11時17分（日本時）



2021年9月11日



周辺地域は、昔から天然の良港として有名などころです。港湾入口まで大波が寄せ、白浪が海岸を洗っています。台風通過直後で広い範囲に雲が広がっているなか、偶然に釜山新港周辺がなんとか確認できます。

衛星観測時刻頃は、風等のデータを提供しているearth.nullschool.netサイトでは、釜山付近は風に強い場所のようにみえますが、通過前後の時刻では、極めて強風だったようです。

台風一過の9月7日の15:00頃の新港の様子を調べました。

船舶の動静を確認できるMarine Trafficサイトでみました。

北側の岸壁には大小10隻、南側の岸壁には大小8隻のコンテナ船が確認できました。

船種等不明ですが、港内所在は65隻でした。

台風接近に備えて各地の港の作業風景が報道されますが、これだけの規模の港での様子が想像できます

